

～輝く笑顔でみんな幸せ～



保存食「梅」のうまさ



This Information Magazine is Always Beside You
Stylish&Smiling, Anytime, Anything, By Your Side, With Your Kawasaki Life
<https://www.facebook.com/kawasaki.machikyo>



疲れた身体に最高



ウサキの梅づくし



令和4年6月撮影



川崎町内のイベントなどを報告していきます。

川崎中3年生親子Eボート体験！

9月11日、川崎中学校3年生の親子レク事業が北上大橋下流弥栄側で開催されました。親子で3チーム、北上川サポート協会で1チームの合計4チームでトーナメント式で行いました。10人1チームが息を合わせ、楽しみながら漕いでいました。



川崎中学校Eボート体験の様子

みんなで楽しく健康促進！

10月19～20日、老人クラブ連合会川崎支部主催の「ポッチャ・スカットボール大会」が川崎体育センターで開催されました。1日目のポッチャには12チーム、2日目のスカットボールには9チームが参加し、それぞれ白熱した試合を繰り広げていました。参加した皆さん、とても楽しそうに過ごしていました。



スカットボールの様子

稲刈り体験！鎌を手に初体験！

10月18日、晴れた空のした川崎小学校5年生22人が同町門崎地区の農事組合法人門崎ファーム所有のめだか田んぼで稲刈り体験を行いました。

春に自分たちが植えた稲をそれぞれが鎌を使い刈り取りをしていました。子供たちは、初めて使う鎌がうまく使えなかったり、長靴が泥にはまったりと四苦八苦。戸惑いながらも一生懸命作業をしました。



川崎小学校5年生の稲刈り作業様子

ウサキと梅 No.1

川崎町のお世話係水色ウサキ。たくさんの川崎町の良いところを散歩しながらみんなに伝えていきます！



みんなのおうちにも梅の木ってある？川崎町内にもたくさん梅の木ってあるよね。みんなは梅をどうアレンジして食べていますか？



ウサキの梅干し

旧川崎村の村の木は「梅」だったのはみんな知っていますか？ウサキはまち協全体会で花について話し合いをしている時に知ったよ。梅の木を配っていたときがあって、今その木の梅を取って「梅干し」にしているって聞いたよ。

今回、川崎町内で保存食を作るなら何かと情報発信のみんなと話を決めてのが「梅」。門崎地区にある門崎ファームの庭の梅をおすそ分けしてもらい、梅ジュースと梅干し作りに挑戦したよ。

疲れた時に食べる「梅」は最高だね！

編集後記 Editor's Voice

今年は、秋を感じる時間がすごく短いと感じます。暑いか寒いかの気候が多かった気がします。紅葉の色づきが心配でしたが、北上川沿いの川の紅葉はきれいでした。もうすぐ本格的な冬が到来、そして美味しい鍋の季節、体調管理に気を付けて過ごしましょう。菅原(幸)



築150年！大久保集会所はみんなが集う場



道路清掃の様子



大久保集会所と桜



大久保花壇の様子

自治会長の千葉直良さんからお話をお聞きました。

■ 自治会の特徴は何ですか。

世帯数が減って小学生が少なく65歳以上の年代が多い現状ですが、その中でもみんなで力をあわせて自治会活動を行っています。

私たちの活動している集会所は、明治8年に薄衣で最初に建設された分校です。その後、赤柴地区に薄衣小学校南分校が建設されるまで南分校として利用され、現在は大久保集会所として利用しています。築150年も経過している建物ですが、長くみんなで大切に利用している場所です。

また、古木ですが敷地内には樹齢100年くらいの桜の木があり、毎年きれいな桜の花を咲かせています。

■ 地域の活動で頑張っていることはありますか。

私たちの地域は、面積が広く道路清掃や草刈りが大変です。でも、班ごとに割り振りを決めて行う道路清掃などへの地域の参加率は高く、みんなが参加。おしゃべりをしながらコミュニケーションを図る場になっています。

■ 自治会活動で今後工夫していきたいことはありますか。

コロナ禍前は、お花見や新年会を行っていましたが今は行っていません。コロナ禍のなか、今までできたことを継続するのにも苦労しています。今行っている活動を継続しながら、他の自治会の皆さんの活動を勉強できる機会があれば良いと感じます。今後も模索しながら活動をしていきたいと思っています。



まちづくり懇談会の様子



まちづくり懇談会の様子

この事業は、各地域の支所で計画しています。地域の身近な課題について、市民と行政が意見交換する場を設けることにより、市民と行政が一体となったまちづくりを推進するために「まちづくり懇談会」を開催しています。

今年、10月に川崎支所を会場に川崎まちづくり協議会若者プロジェクトと川崎支所のメンバーが集まり、「人口減少下における地域活性化の取り組みについて」をテーマに市で行っている事業の説明を行い、その事

について意見を聞いたり、今の若い人たちが普段どう考えているかなど気軽に話す場となりました。

参加した若者たちは、普段支所の人たちと話す機会などがないので、事業を知る意味でも参加して知ることができて良かったと話していました。



まちづくり通信

Chapter.11

地域の声を聞こう
令和4年度川崎地域
まちづくり懇談会

子供たちの声が聞こえる、私たちの地域



川崎の歴史探検の様子



花壇の草取りの様子



健康体操の様子

自治会長の伊藤邦則さんからお話をお聞きました。

■ 自治会の特徴は何ですか。

自治会内には川崎中学校や川崎保育園があり、町内の多くの子供たちが楽しく安全に通学できるよう、道路わきの花壇や道路の草刈り作業などは大切にしたいと思っています。環境美化活動を通じて子供たちが健やかに登校できる通学路が地域の人々にとってもうれしいことです。

■ 自治会活動で力を入れていることはありますか。

前会長さんから継続して続けていることがあります。それは「自治会便り」を発行することです。毎回内容は、各部の事業報告や行事予定などを分かりやすく載せています。

気軽に読んでもらえるように写真を多く取り入れて簡潔明瞭な紙面づくりを心掛けています。少しでも自治会事業に興味をもってもらえるとうれしいと思います。

■ 自治会で新しい取り組みは行っていますか。

今年は新たな取り組みとして「川崎の歴史探検」を開催しました。歴史に詳しい地域の人にガイドをしてもらいながら、町内の大乘寺、大池神社、笠松を巡りました。

参加した子供たちは、熱心にメモを取りながら話に聞き入っていました。大人たちも初めて訪れる川崎の場所や歴史を知ることができて開催して良かったです。今後も今回の事業のように住民同士が得意なことを生かし、みんなが楽しめる取り組みをしていけたらと思います。

Chapter.14
かわさきにあつマルシェ



川崎文化祭「かわマルシェ」の様子



水辺のeco広場@マルシェの様子

一つの出会いで生まれた
集まる場所



あつマルシェの皆さんは昨年は2021年に川崎文化祭をきっかけに設立した団体です。「地域を盛り上げたい」「若い人たちが集まる場所を作りたい」と川崎町内で活動している作家さんや川崎町に縁のある皆さんで活動しています。

今年は、第1回目の開催は、5月に行った「水辺のeco広場@マルシェ」に参加。他団体と一緒にイベントを数回開催しました。

今回は、自主開催を目指して活動中です！皆さま、ぜひお気軽にお越しください。

※インスタを開設しています。「かわさきにあつマルシェ」で検索！！

Spirit to Challenge

まち協は、がんばっている人、がんばっている団体をいつも応援しています。がんばっている川崎人を紹介します。